

虐待防止職員セルフチェック

	はい	いいえ	無回答	改善の方向性
1 利用者への対応、受答え、挨拶等は丁寧に行うよう日々、心がけている。	5			・保護者やお子様への対応、受け答え、挨拶等は丁寧に行うように努めています。
2 利用者的人格を尊重し、接し方や呼称に配慮している。	5			・人格を尊重し、名前の呼び方や接し方の工夫をしています。
3 利用者への説明はわかり易い言葉で丁寧に行い、威圧的な態度、命令口調にならないようにしている。	3	2		・職員全員が指摘し合い、日々心がけています。
4 職務上知りえた利用者の個人情報については慎重な取り扱いに留意している。	5			・個人情報については慎重に取り扱うようにしていますが、不十分な面もありますので、今後更に気をつけたいと思います。
5 利用者の同意を事前に得ることなく、郵送物の開封、所持品の確認、見学者等の居室への立ち入り等を行わないようにしている。	5			・利用者への郵便物はなく、所持品や面接中の立ち入りには留意していますが、構造上、音声が室内に漏れてしまい改裝の必要性を感じます。
6 利用者の意見、訴えに対し、無視や否定的な態度をとらないようにしている。	2	3		・言いか方によってそうとらえられる場合がありますので、言葉選びを意識したいと思います。
7 利用者を長時間待たせたりしないようにしている。				・職員数が少ない日は理由を話して納得の上、お子様に切り替えてもらうようにしたいと思います。
8 利用者の嫌がることを強要すること、また、嫌悪感を抱かせるような支援、訓練等を行わないようにしている。	4	1		・嫌がることを無理に強要したり、嫌悪感を抱かせるような支援、訓練にならないように工夫しています。時に、行動修正の必要のあるお子様については日々、検討し対応に当たっています。
9 危険回避のための行動上の制限が予想される事項については、事前に本人、家族に説明し同意を得るとともに、方法を検討し実施にあたっては複数の職員によるチームアプローチをとっている。	5			・事故や危険が及ぼないように、物品の取り扱いや行動上の制限が予想される場合には、面談や送迎時の会話の中で同意を得ています。方法については朝のミーティングやお子様の帰宅後に行う振り返りで情報を共有し、チームアプローチとなるように取り組んでいます。
10 利用者に対するサービス提供に関わる記録書類(ケース記録等)について、対応に困難が生じた事柄や不適切と思われる対応をやむを得ず行った場合等の状況も適切に記入している。	4	1		毎日の支援内容はデータ入力し、印刷の上個別ファイルにして保管しています。対応に困難な場合も不適切な対応と思われることも忌憚なく書くようにしています。
11 ある特定の利用者に対して、ぞんざいな態度・受答えをしてしまうことがある。		5		・保護者様、お子様にぞんざいな態度や受け答えにならないように日々、留意しています。
12 ある特定の職員に対して、ぞんざいな態度・受答えをしてしまうことがある。	1	4		・度の職員に対しても優しい気持ちを忘れないように接する努力をしています。
13 他の職員のサービス提供や利用者への対応について問題があると感じることがある。	4	1		・利用者への対応やサービス提供で気になることがある場合には振り返りで確認するようにしています。
14 上司と日々のサービス提供に関わる対応について問題があると感じることがある。	3	2		・オーナーはなかなか事業所にいる時間が取れない為、初対面の子や最近、様子が変わったお子様の情報共有については課題があると感じています。
15 職員と日々のサービス提供に関わる相談を含め、コミュニケーションがとりやすい雰囲気である。	5			・職員間はお互いの意見が言いやすい雰囲気で、サービス提供における話し合いも日常的にしています。
16 他の職員が利用者に対してあなたが虐待と思われる行為を行っている場面に出くわしたことがある。	4	1		未だ、その場面に出会ったことはありません。
17 他の職員が利用者に対してあなたが虐待と思われる行為を行っている場面を容認したこと(注意できなかったこと)がある。	4	1		・虐待と思われる行為を行っている場面は見られず、指摘を受けたこともまだありません。
18 最近、特に利用者へのサービス提供に関する悩みを持ち続けている。	3	1	1	・受け入れ人数の限界を感じています。シフトをうまく組み込んでなるべく希望されている方を受け入れてられるように努めたいと思います。
19 最近、特に仕事にやる気を感じないことがある。	1	3	1	・仕事に疲弊しないよう、ストレスケアをしながら仕事に当たりたいと思います。
20 最近、特に体調がすぐれない感じがある。	2	2	1	・外部の方と話す際は喉のケアを、体調の管理は仕事の仕方の工夫をしていきたいと思います。